

2006 年度

科目名 基礎ゼミナールⅡB	対象学科・学年 人間人社2回生	担当者 井上 徹
授業テーマ 読み、まとめ、発表する。		
授業の概要と目標 書籍を分担して読み、各自でレジメ（発表のための要約原稿）を作り、ゼミの時間に発表します。 書かれている内容を的確に要約し、短い時間に分かりやすく説明することはいろいろな場面が必要になってきます。それに習熟するのがこの授業の目標です。		
評価方法 出席状況 + ゼミでの発表 + レポートの内容 ゼミを欠席するなどもつてのほかです。 (30%) (40%) (30%)		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 各自がゼミや課外で行う事柄は次の通りです。 1. 文献を読み、関連する情報を探す。 2. レジメ（発表のための要約）を作る。 3. ゼミの時間に発表する（1人、20分間） 4. 質問を受け、それに答える。 2. 各自が発表や本の内容から考えることを述べ合う。 3. ログ（読書記録）を作る。 (注意) 予定された発表ができない場合は、ゼミを欠席したのと同じ扱いにします。 スケジュール 1. 基礎ゼミⅡ（後期）へのオリエンテーション パソコンの使い方（パワーポイントの作り方） 2. 竹内一郎 2005 人は見た目が9割(新潮新書) 3. 鈴木寛次 2003 異文化間コミュニケーションの技術(講談社+α新書) 4. 正高信男 2005 考えないヒト(中公新書) 5. 東山紘久 2002 悩みのコントロール術(岩波アクティブ新書) 6. 山鳥重 2002 「わかる」とはどういうことか(ちくま新書) 7. 後期のまとめ KJ法を利用して、何が得られたかを図示する。 予定している書籍が手に入りにくい場合、新しく興味深い書籍が出版された場合には、本を差し替えます。		